

令和4年度岡崎市いじめ問題対策委員会 会議録

開会日時 令和4年10月20日（木） 午後1時30分

閉会日時 令和4年10月20日（木） 午後2時05分

場 所 岡崎市役所福祉会館2階201号室

出席者 大賀 肇 齋藤 貴久子 黒川 雅幸 今西 洋子 山本 大地

傍聴者 なし

説明のため出席した職員

河合教育部長 山本教育監 田中教育政策課長 熊谷学校指導課長  
小田教育相談センター所長 鈴木教育政策課副課長 森本学校指導課専門主事  
伊豫田教育政策課総務政策係長 猪飼教育政策課主査

会議次第

- 1 開会
- 2 委員自己紹介
- 3 委員長、副委員長の選出について
- 4 委員長挨拶
- 5 議題
  - (1) 岡崎市いじめ問題対策委員会の運営について
  - (2) 岡崎市におけるいじめの現状について
  - (3) いじめ防止等の対策について

(議題等及び議事の要旨)

■開会

教育政策課長

開会を宣言

教育政策課

岡崎市附属機関等の会議の公開に関する要領に従い会議  
を公開する旨を説明

■委員自己紹介

委員自己紹介並びに事務局職員紹介

## ■委員長、副委員長の選出について

教育政策課	委員長、副委員長の選出方法について委員の意見を求める。
黒川委員	事務局(案)を示すことを提案
教育政策課長	委員長には、大賀委員、副委員長には齋藤委員を推薦し、委員の意見を求める。 (異議なし)
教育政策課	委員長には、大賀委員、副委員長には齋藤委員を選出したことを宣言。

## ■議題

### (1) 岡崎市いじめ問題対策委員会の運営について

教育政策課長	「議題1資料」により説明
大賀委員長	委員の意見を求める。 (質疑なし)

### (2) 岡崎市におけるいじめの現状について

教育相談センター所長	「議題2資料」により説明
大賀委員長	委員の意見を求める。
大賀委員長	インターネットを通じたいじめに対して、学校で情報モラル教育を行っているとのことだが、生徒やPTAなどのような対象者に行われているのか。また、全校的に行われているのかそれとも各校で行われているのか。
教育相談センター所長	各校において学校の状況に適した講師を選び、子どもたちにSNSの取り扱い等を説明している。ただし、そういった場をもってしても、後日SNSでのトラブルが発生しているケースも見受けられる。他機関の調査によるとSNS上での被害にあった子どもたちが、情報モラル教育の学びを受けた記憶がないといった調査結果もある。したがって、ただ情報モラル教育を行うだけではなく、子どもの心に残るようなものにしていく必要があると考える。
黒川委員	コロナ禍ということもあり全国的にいじめの件数が増えてきている。コロナといじめの因果関係ははっきりしないものの、マスクを付けた学校生活の中で、相手の表情が見えないなど相手の考えていることが分かりにくいという子どもたちのおかれた状況から、いじめという現象

の背後にある友達とのかかわりという面もとらえていく必要がある。また情報モラルという側面からも、ここ最近ネットいじめの件数が増えている傾向にある。1人1台の端末を使用している中で、情報端末の良い使い方を指導し、また悪い結果をもたらすことを未然に防ぐといった指導が必要になっていくと考える。

教育相談センター所長

コロナの影響も少なからずあると感じている。これはいじめだけではなく、不登校にも関わってくると思っている。コロナ禍は学校生活だけではなく家庭への影響ももたらしており、そういった不安を感じている子どもの心情をしっかりととらえていきたいと考えている。また、岡崎市ではチーム学習を積極的に取り入れており、学びの場を通して子どもたちの心が繋がるような絆づくりを進めていく。情報モラルの指導についても、校長会にて学年に応じた教材を示して積極的に活用してもらおうことを考えている。

### (3) いじめ防止等の対策について

教育相談センター所長

「議題3資料①資料②」により説明

大賀委員長

委員の意見を求める。

(質疑なし)

大賀委員長

本日の議題全般について、委員の意見を求める。

(質疑なし)

### ■閉会

大賀委員長

閉会を宣言